

株 主 各 位

愛知県大府市吉川町四丁目17番地
KeePer技研株式会社
代表取締役社長 賀来 聡介

第29回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第29回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、当日ご出席されない場合は、書面によって議決権を行使することができませんので、お手数ながら「株主総会参考書類」をご検討願ひまして、同封の議決権行使書用紙に賛否のご表示をいただき、2021年9月27日（月曜日）午後6時までに、到着するようご返送くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2021年9月28日（火曜日）午後2時（受付開始：午後1時）
2. 場 所 愛知県大府市吉川町四丁目17番地
当本社1階トレーニングセンター
新型コロナウイルス感染症防止を鑑み、換気等を行い易い当本社1階で開催いたします。末尾記載の「株主総会会場ご案内図」をご参照の上、お間違えのないようご注意ください。
3. 目的事項
報告事項 第29期（2020年7月1日から2021年6月30日まで）
事業報告および計算書類報告の件
決議事項
第1号議案 監査等委員でない取締役8名選任の件
第2号議案 監査等委員である取締役3名選任の件
第3号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件
第4号議案 監査等委員でない取締役に対する退職慰労金贈呈の件

以 上

-
- ◎当日ご出席の際は、お手数ながら議決権行使書用紙を会場にてご提出くださいますようお願い申し上げます。
 - ◎株主総会参考書類並びに事業報告および計算書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト (<https://keepergiken.co.jp/ir>)に掲載させていただきます。
 - ◎本招集ご通知に際して提供すべき書類のうち、計算書類の個別注記表につきましては法令および当社定款第15条の規定に基づき、インターネット上の当社ウェブサイト (<https://keepergiken.co.jp/ir>)に掲載しておりますので、本招集ご通知には掲載しておりません。なお、株主総会招集通知添付書類に記載されている計算書類は、会計監査人および監査等委員会が会計監査報告を作成する際に行った監査の対象に含まれております。

【新型コロナウイルス感染症防止への対応について】

当社株主総会では、新型コロナウイルス感染症の予防及び拡散防止のため、以下のとおりの対応を予定しております。

1. 株主の皆様へのお願い

本年は、株主の皆様への感染リスクを避けるため、事情をご賢察のうえ、株主総会当日の来場を見合わせ、郵送による議決権行使をご推奨申し上げます。株主様におかれましては直近の流行状況にご留意いただき、健康状態に関わらず、株主総会へのご来場を見合わせていただくことをご検討くださいますようお願い申し上げます。

2. 来場される株主の皆様へのお願い

ご来場の株主様におかれましては、ご自身の体調をご確認の上、マスク着用などの感染予防にご配慮いただきますようお願い申し上げます。会場の座席は通常より間隔を広げて設置いたします。座席数が通常の半分以下となり座席数に限りがあります。万が一、満席となった場合は、入場をお断りする場合がございます。予めご了承ください。

3. 当社の対応について

株主総会会場におきまして、役員及び運営スタッフはマスクを着用、受付スタッフはマスク・手袋を着用させていただきます。その他、アルコール消毒液の設置及び非接触による体温測定など感染予防措置を講じてまいります。株主総会の議事は簡略化し、例年より時間を短縮して行う予定です。また、株主様からのご質問、ご発言を制限させていただく場合がございますので、ご了承くださいようお願い申し上げます。

なお、今後の状況により、株主総会の運営に変更が生じる場合には、改めて当社ウェブサイトでお知らせいたします。

Keeper 技研ウェブサイト <https://keepergiken.co.jp/ir>

事業報告

(2020年7月1日から
2021年6月30日まで)

1. 会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過および成果

当事業年度(2020年7月1日から2021年6月30日)における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による下振れリスクはあったものの、自動車や半導体関係を始めとする製造業の回復や設備投資需要の持ち直しに牽引され、同感染症の影響による景気の落ち込みからは緩やかな回復基調で推移しておりますが、引続き先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社では、ユーザーに提供されるKeePerコーティングの品質の維持・向上を従来以上に実現していくことが、当面の業績を向上させるだけでなく、将来に向けての発展を目指したKeePerのブランディングを確実にしていくために最も重要であると考えています。

【第1四半期】

2021年6月期のスタートである、第1四半期会計期間(2020年7月から2020年9月)におきましては、売上高27億19百万円(前年同期比20.6%増加)、営業利益7億11百万円(同144.0%増加)と大幅な増収増益となり、順調なスタートとなりました。

【第2四半期】

第2四半期会計期間(2020年10月から2020年12月)におきましては、KeePerコーティングがYouTubeなどSNSでの高い評価を見て、施工台数が増加しました。特に最需要期である12月においては、「EXキーパー」や「ダイヤモンドキーパーシリーズ」の高単価・高付加価値のメニューを選ばれる方が急増しました。

その結果、売上高35億5百万円(前年同期比36.1%増加)、営業利益11億5百万円(同98.3%増加)と四半期の過去最高益を出すことができました。

【第3四半期】

続く、第3四半期会計期間(2021年1月から2021年3月)におきましては、カーコーティングや洗車に関わる事業において、例年1月～3月は需要が低くなる時期ですが、KeePerの認知度と信頼が格段に上がったことによって新車へのコーティング施工が大幅に増加した事もあり、創業以来初めて非需要期の1月と2月にそれぞれ単月で営業利益が黒字になりました。また、車が一番販売される3月には、むしろ需要期のような大きな実績となりました。

その結果、売上高24億41百万円（前年同期比39.0%増加）、営業利益4億93百万円（同245.0%増加）となり、大幅な増収増益を果たすことが出来ました。

【第4四半期】

直近の、第4四半期会計期間(2021年4月から2021年6月)におきましては、昨年は、コロナ禍で4月はキーパー製品等関連事業においてはスクールの中止や営業活動の自粛をし、キーパーラボ運営事業については、時短営業や休業などの影響を受けている月でしたので、一概には比べられませんが、売上高31億34百万円（前年同期比48.4%増加）、営業利益7億10百万円（同89.6%増加）となり、新しい次元に入った実績が続きながら、更にKeePerコーティングの需要は上昇し続けております。

この好調の主な要因は、昨年2月に発売を開始した、新車用の高付加価値のコーティング「EXキーパー」を、沢山のユーチューバーに取り上げてもらったり、自動車専門誌の記者や自動車評論家に取材してもらい、その高い評価が紙面に掲載されたりして、良い評判が出来上がり、それがSNSで高い評価を伴って拡散した事で、KeePerが信頼できる本物のコーティングとして定着し、新車を買われたお客様が、最上級メニューである、「EXキーパー」や「ダイヤモンドキーパーシリーズ」などのKeePerコーティングを指名して選ばれるお客様が大幅に増加しております。

また、ユーチューバーやモータージャーナリストなどは、一度KeePerを施工された方であれば、必ずKeePerのファンになり、そのままKeePerのサービスを利用し続けてくれる方が沢山いらっしゃいます。

それに加え、「人々の清潔意識」が上がっている事と、今乗っている愛車を「長く」乗ろうと、愛車をリフレッシュする為や、新たに中古車を買われた方の、「ダイヤモンドキーパーシリーズ」や「クリスタルキーパー」の施工も非常に多くなり、2万円～20万円までの幅広い価格帯のコーティングを持っている、KeePerの強みが増してきております。

このようなKeePerにとってのポジティブな要素によって、大きな流れの変化を感じ取り、期中の8月時点で、大幅な人員増を急ぐ決断をして、4か月で100名の中途入社を得、4月の新卒入社70名を得たことが、中盤から終盤にかけての絶好調を支える大きな力になっております。

また、期中にLABO店舗全店の断熱天井の設置や照明のLED化によって作業環境が大幅に改善されたことが、結果的に収益向上にも大きく役立っています。

モータースポーツSUPER GT500クラスへのスポンサー活動も今年で8年間継続し、毎年のようにシリーズチャンピオン争いをしている「KeePer TOM'S GR Supra」の活躍もあり、車好きの方にもコーティングはKeePerを選ばれる方が増えており、全国的にKeePerの輪が広がってきているのを感じます。

キーパーLABOについては、今期は合計5店舗の新規出店にとどまりました。そして、今あるニーズにしっかり応えるべく、今後の更なる需要拡大に備えて、既存店舗の拡大やブースの増設、新ブランディングデザインへの変更を積極的に行いました。

【通期】

その結果、当事業年度における売上高は118億1百万円（前年同期比35.7%増加）、営業利益は30億21百万円（同121.0%増加）、経常利益は30億22百万円（同120.0%増加）、当期純利益は21億33百万円（同133.6%増加）と大幅な増収増益となり、過去最高益を更新する事が出来ました。

①（キーパー製品等関連事業）

当事業における最も大きなシェアを占めている石油販売業界は、新型コロナウイルス感染症の拡散により、外出制限などがあり、本業である燃料油販売数量の低下が続いておりましたが、ここへきてマイカーに乗る機会が大幅に増えた事もあり、活気を取り戻し、お客様のご来店が完全に元通りに戻りました。それに加え「愛車を清潔に、キレイに、長く乗ろう」の需要は引き続き高く、コーティング、洗車共に賑わいをみせております。

そして、YouTubeなどのSNSなどで情報や評判をしっかり見られて、KeePerを指名買いされるお客様が、キーパープロショップへも大きな効果としてみられ始めました。その為、EXキーパーへのニーズも高まり、EXキーパー1級資格を取得し、『EXキーパー施工取扱店』となった店舗が、1,587店（2021年6月末現在）となりました。その事で、もちろんEXキーパーの施工が増加するのですが、EXキーパーがメニューに加わった事で、ダイヤモンドキーパーシリーズが価格的にも”真ん中”の商品になり、お客様が選びやすくなり、ダイヤモンドキーパーシリーズが「新車・既販車」共に増加しております。

そして、ガソリンスタンド業界では、1年に1回のリピートでの施工が多くあり一番人気でもある、クリスタルキーパーも増加しており、その結果、ダイヤモンドキーパー・クリスタルキーパーの施工で使用されるダイヤモンドキーパーケミカルの出荷数量が約20%増加となりました。

カーディーラーなどの新車マーケットである自動車業界においては、引き続き、KeePer初の”新車用”コーティングとして発売した、「EXキーパー」を中心に導入を押し進めております。同時にカーメーカーへも、KeePerコーティングの純正採用の獲得に向け、積極的に活動をしております。

昨年10月に、KeePerとして初の新車用純正コーティングとして、採用された、高級ボディーコーティング『SUBARU WダイヤモンドKeePer』が採用され、全国各地にあるスバルディーラーにて、順調に導入が進み、施工台数が着実に増加しております。今後は、さらなる拡販に向け、サービス商品の追加やWeb関連の販促物の強化を行っています。加えて、日本国内におけるモータースポーツSUPER GT300クラスに参戦する新型「SUBARU BRZ R&D SPORT」へスポンサードし、KeePerのブランドアピールをしております。

また、ユーザーに人気があり、かつリピート率の高い、KeePerコーティングをSUBARUディーラー店舗内でも導入する企業が多くなってきており、一番の得意分野でもある技術研修の依頼が多くなってきました。今後も他社との差別化をするためにも、車をキレイにするビジネスを積極的に導入される企業が多くなることが予想されます。

新商品として、「樹脂フェンダーキーパー」を4月より発売開始しました。最近のSUV系の車には、無塗装の樹脂でできたフェンダーを装着した新車が多く出ています。その樹脂部を従来の無塗装樹脂コーティングのように一時しのぎの黒色復活ではなく、紫外線をシャットアウトして、再白濁を防いで、しっとりとした樹脂そのものの発色とツヤを1年間確実に守りきります。

ユーザーから「この商品を待っていたよ」と反響も高く、すでに多くの施工に繋がり、発売早々にアラカルトメニューの定番の人気メニューとなりました。

車以外のサービスでは、スマートフォン用のコーティングが好評です。スマホにも「清潔に・キレイに」のニーズは高く、大切なスマホをKeePerで生活傷からしっかりと守る為、ドコモのキャリアショップで好評です。そして、この製品は、「KeePerコーティング for docomo select」として昨年の12月に純正採用がされ、着実に導入店舗が増加しております。

それ以外にも、看板やお風呂などへのコーティングもテスト施工が始まり、今後のサービス拡大に向け活動を行っております。

これらの活動の結果、キーパー製品等関連事業の売上は58億22百万円(前年同期比25.3%増加)となりました。当セグメントにおける営業利益は、内部取引控除後17億38百万円(同75.0%増加)となりました。

② (キーパーLABO運営事業)

キーパーLABO運営事業については、「愛車を清潔に、キレイに、長く乗ろう」というマインドが高い状態が続き、新しい次元に入った実績が続きながら、KeePerコーティングがYouTubeなどのSNS上での高い評価を見て、高額商品の需要が高くなって、更にKeePerコーティングの人気は上昇し続けております。

2021年6月期のコーティングの施工台数は大幅に伸びており、最新のEXキーパーは、施工がぐんぐん増え、施工台数が5,859台、売上で約8億96百万円と大幅な実績の上乗せとなりました。

ダイヤモンドキーパーシリーズも、“真ん中効果”で新車・既販車とも施工が大幅に増加し、施工台数は前年比44.2%増加の30,301台、売上で約18億86百万円と大きく伸びております。

また、愛車をリフレッシュするのに最適なクリスタルキーパーは、1年に1回のリピートでの施工が増加し、23.9%増加、ピュア・ミネラルオフも27.0%増加となり、全てのKeePerコーティングにおいて非常に大きな伸びを示しております。

加えて、洗車需要も大きく向上し、総来店台数も29.1%増加と大幅に増加しました。そして、平均単価も前期11,732円から今期13,492円と15.0%大幅に押し上げており、キーパーLABOの運営効率が大幅に向上しております。

キーパーLABOの運営効率を上げるもう一つの要因として、今年の6月より導入した、「新Web予約システム」も大きく貢献しております。

この予約システムは、お客様が店舗の予約（混雑）状況をリアルタイムで見ることが出来、24時間いつでも希望の日時・コースの予約が完結出来る仕組みとなっており、ユーザーにとって大変便利なものとなっております。その為、Webでの予約率も従来に比べ倍増しております。

Webでの予約が増えたことで、「予約なしでのご来店」や「電話での予約」が激減し、店舗は作業や接客にも集中出来るようになり、来店客数が増加している中でも煩雑さが軽減されて、運営効率が大幅に改善されております。

店舗側もこのシステムを試行錯誤しながら、全店で使い方が統一され、大きな効果を発揮し、「来店台数」「新規顧客」「高付加価値コーティング」の増加と、驚くほどの効果がいくつも出てきています。

その結果、2021年6月期の1店舗当たりの月間平均売上は、前期418万円から今期594万円となり、前期比42.3%増加と大幅に上がっております。

新店開発においては、5店舗の新規出店にとどまりました。今期中にもう数店舗のオープン予定でしたが、気象状況の悪化や工事価格の上昇に伴い再設計するなど工事スケジュールの遅れがでて、店舗オープンが来期にずれ込んでおります。

新店の開発状況

2020年10月7日	鹿児島県鹿児島市	鹿児島県庁前店	オープン
2020年12月19日	大阪府堺市北区	堺 中百舌鳥店	オープン
2021年4月16日	千葉県佐倉市	佐倉店	オープン
2021年4月29日	兵庫県姫路市	姫路店	オープン
2021年6月26日	大阪府高槻市	高槻店	オープン

そして、今あるニーズにしっかりと応えるべく、今後の更なる需要拡大に備えて、既存店舗の拡大やブースの増設など設備の充実、新ブランディングデザインへの変更を積極的に行いました。

既存店の改装と新ブランディングデザインへの変更

2020年7月	大阪府	交野店	外装変更	
2020年8月	千葉県	ちば古市場店	ブース増設	新ブランディングへ変更
2020年9月	愛知県	一宮店	全面改装	
2020年11月	東京都	世田谷店	店舗拡大	
2020年11月	愛知県	東海店	洗車スペース3台増設	
2021年4月	愛知県	知立店	洗車・仕上げ場スペース4台・ブース4台増設	新ブランディングへ変更
2021年4月	広島県	広島長楽寺店	洗車・仕上げ場スペース4台増設	
2021年5月	愛知県	岡崎店	ブース4台増設	
2021年6月	愛知県	大須店	洗車・仕上げ場スペース3台・ブース3台増設	新ブランディングへ変更
2021年6月	千葉県	船橋店	洗車・仕上げ場スペース4台・ブース2台増設	新ブランディングへ変更
2021年6月	東京都	三鷹店	洗車・仕上げ場スペース2台・ブース4台増設	

既存店舗の空調、断熱対策

昨年の夏の猛暑から学び、今後も猛暑が続く事を想定し、既存店舗の空調、断熱対策の実施を早急に進め、全店終了し今年の夏は、適切な環境で高品質なコーティングが施工出来るようになっております。

最後に、人員体制については、新たな次元に入ったKeePerコーティングの需要の高さに合わせ、100名の中途採用の施策も昨年12月までには達成し、更にこの4月1日には70名の新卒生が入社し、LABO店舗で働くスタッフは122名強化の544名となり、営業部スタッフは22名強化の72名となり、会社全体では160名増の694名となりました。

この人員増によって例えばキーパーLABO運営事業の人件費で29.5%増加となっており、キーパーLABO運営事業の売上が47.5%増加になっており営業利益においては243.3%増加とセグメント利益が大幅に増収となっております。このことからキーパーLABO運営事業の運営効率が大幅に向上している事がわかります。

これらの活動の結果、当セグメントの当年度の売上高は59億78百万円（前年同期比47.5%増加）で、営業利益は12億82百万円（同243.3%増加）となりました。ただし、内部取引による費用が3億86百万円含まれており、換算すると16億69百万円となっております。

(2) 設備投資の状況

当事業年度において実施した当社の設備投資の総額は7億83百万円であり、その主なものは大府店の土地の購入等によるものです。

(3) 資金調達の状況

当事業年度に実施いたしました設備投資等の所要資金は、自己資金を充当しており、新たに資金調達はありません。

(4) 対処すべき課題

KeepPerブランドの確立と普及を目指し、さらに積極的な営業展開を進めていきます。各セグメントの見通しは次の通りです。

キーパー製品等関連事業

従来からのガソリンスタンド業界など車のアフターマーケットでの売上に加えて、カーメーカーやカーディーラーなどの新車マーケットである自動車業界において2年後に現在のアフターマーケットと同じ規模の売上を目指して営業活動を強化しております。

その具体的な方策としてKeepPer初の“新車用”コーティングとして発売した、「EXキーパー」を中心に会社の総力を挙げ、導入を推し進めております。

その為、体制の大幅な見直しを行い、専門の営業部隊を「新車営業部」として精鋭の30名体制へ増強し活動を行っております。

その活動は、各メーカーへの純正採用活動として、昨年10月に採用されたSUBARUの『SUBARU WダイヤモンドKeepPer』を始め、2021年9月1日より、愛知県名古屋市熱田区に本社を置くトヨタグループの自動車部品専門の卸売会社である、トヨタモビリティパーツ株式会社より、KeepPerボディーコートが発売される事となりました。

発売される商品は、高級タイプの「EXキーパー」と標準タイプの「ダイヤモンドキーパー」をラインナップいたします。今後、トヨタモビリティパーツ株式会社と協力し、トヨタボディーコート市場の拡大を図る営業活動を行ってまいります。

既に、営業活動はスタートし、各地区で順次商品紹介が始まり、製品の出荷は、第2四半期より出始める予定です。

その為、このキーパー製品等関連事業のセグメントでの売上予測も、前年比約40%増と大幅増を見込んでおります。

そして、アフターマーケットにおいても、KeePerのブランド力アップと共に、愛車を「清潔に・キレイに・長く」乗ろうと、新車・既販車共にコーティングの需要が高まりをみせており、EXキーパーやダイヤモンドキーパーの施工台数が増加しております。

車以外のサービスでは、スマートフォン用のコーティングが、全国のドコモ店舗で施工件数が着実に増加しております。

そして、看板へのコーティング事業については、看板事業をされている方がよく読まれる雑誌に、KeePerの広告を載せた事で、KeePerの代理店をしたいという企業が出てきており、既に看板事業のノウハウをお持ちの企業の方と力を合わせ、看板へのコーティング事業を広められるようにしていきます。

最後に、海外事業については、新型コロナウイルス感染拡大もあり、引続き先行き不透明な状況が続いており、再開の目途が立っておりません。

キーパーLABO運営事業

キーパーLABO運営事業においては、新規出店を年間10店舗前後を計画している事に加え、KeePerの需要拡大と共に全国各地に広がっている、キーパープロショップ、カーディーラーへのサポート強化も考え、全国47都道府県に出店し、全国くまなくキーパーLABOを広げて行きます。

今後の新規出店予定

2021年9月オープン予定	愛知県蒲郡市 蒲郡店 (仮称)
2021年9月オープン予定	神奈川県茅ヶ崎市 茅ヶ崎店 (仮称)
2021年10月オープン予定	富山県富山市 富山店 (仮称) *富山県初
2021年11月オープン予定	神奈川県厚木市 厚木店 (仮称)
2021年11月オープン予定	北海道札幌市白石区 白石店 (仮称)
2021年11月オープン予定	群馬県前橋市 前橋店 (仮称) *群馬県初
2022年1月オープン予定	福岡県福岡市博多区 博多店 (仮称)
2022年3月オープン予定	埼玉県新座市 新座店 (仮称)

そして、既存店舗の拡大やブースの増設など設備の充実を継続して行っていきます。新ブランディングデザインへの変更を今期中には全て終わる予定です。

昨年6月より新しい予約システムを導入し、大きく運営効率が上がっている物をさらにブラッシュアップすると共に、POSシステムを改良し、お客様にとって使い易く、スタッフにとっても効率のよい店作りをしていきます。

店舗が拡大していくうえで、組織体制も重要であり、複数の店舗を担当するマネージャー・課長職を中心とした体制作りを構築していきます。そして、店舗スタッフとのコミュニケーションを密にとり、お客様ニーズの発掘と人材育成にも力を入れ、技術・知識を軸としたサービスの向上を図っていきます。

KeePerのブランディングについて

KeePerのブランディングとして、そして採用活動にも大きな効果を発揮している、「SUPER GT」へは、2021年もスポンサーを継続していきます。それ以外のモータースポーツにもスポンサー活動を積極的に広げ、宣伝効果を得る事と車業界との関係強化を考え、行っていきます。

2020年より強化をしたEXキーパーをユーチューバーの方に取り上げてもらう事や、自動車専門雑誌の記者や自動車評論家にEXキーパーを取材してもらう活動は継続的に行っていきます。

早速、この7月には、幅広い世代から愛され、誰もが知っている有名芸能人のYouTubeチャンネルで伝えてくれました。沢山のチャンネル登録を持たれている、有名人なので公開開始から多くの方が動画を見られ、早速、動画を見られた方からの多くの施工依頼が入っており、今後大きく期待が出来そうです。

なので、今後もこの活動を継続すると共に、インフルエンサーなどの影響力がある方にKeePerを取り上げてもらったり、車好きだけではなく、一般の方が読まれているような自動車雑誌や一般雑誌などにも取り上げてもらうなどの活動を進め、将来に向け積極的な広告宣伝を効果的に展開し、ブランド周知を図っていきます。

SDGsの取組みについて

当社は、持続可能な世界実現に向け国連が定めた、2030年までの国際的な目標であるSDGs（Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標））の理念に共感し、事業活動と社会貢献活動を通じて目標達成に貢献します。

SDGsの取組みとして、当社事業を広げる事、そのものが、目標達成に貢献できると考えております。それは、EXキーパー、ダイヤモンドキーパー、クリスタルキーパーなどのキーパーコーティングは、強い撥水力（水はじき力）によって、普通の雨が降ると、雨がその撥水力によって弾かれるだけでなく、KeePerコーティングによって砂などの汚れが、塗装にくっついていないので、雨の中に拡散して、雨と一緒にはじかれて落ちてしまうのです。だから、KeePerコーティングをされたユーザーは、みなさん「洗車をする回数がものすごく減った。」と、口を揃えておっしゃいます。

なので、雨が降ると車がキレイになってしまう訳で、普通、雨が降ると車が汚れるという常識と正反対の現象が occurs。KeePerコーティングをすると「洗車の回数が減る。」のは、手間と時間の節減になると同時に、真水の節約にもつながりますし、洗剤使用の節減にも繋がります。

さらに、車がキレイな状態が続く事で、車の価値を守る事も出来、年々長くなっている、車齢と相まって、車を大切にし、車を長く乗るようになって、車の製造によって発生するCO2の節減になり、持続可能なカーライフプランの提供にも繋がります。

(5) 財産および損益の状況の推移

区 分	第26期 (2017年7月1日 ～2018年6月30日)	第27期 (2018年7月1日 ～2019年6月30日)	第28期 (2019年7月1日 ～2020年6月30日)	第29期 (当事業年度) (2020年7月1日 ～2021年6月30日)
売上高 (千円)	7,314,437	8,321,033	8,699,684	11,801,236
経常利益 (千円)	889,913	1,301,856	1,373,728	3,022,862
当期純利益 (千円)	582,584	845,661	913,207	2,133,198
1株当たり当期 純利益 (円)	20.66	29.98	32.31	75.65
総資産 (千円)	6,953,552	7,838,516	8,554,066	9,186,958
純資産 (千円)	4,368,148	5,086,305	5,832,993	5,566,627
1株当たり 純資産 (円)	154.88	180.34	206.25	204.05

(注) 当社は、2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため第26期事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び1株当たり純資産を算定しております。

(6) 重要な親会社および子会社の状況

該当事項はありません。

(7) 主要な事業内容

2021年6月30日現在

事業	主要製品
キーパー製品等関連事業	ダイヤモンドキーパーケミカル、レジン2、快洗Jr 5 R0、タオルなど、コーティング・洗車関連ケミカルおよび機器類の販売
キーパーLABO運営事業	クリスタルキーパー、ダイヤモンドキーパー、EXキーパーなど、一般ユーザー向けのカーコーティング・洗車サービスの提供

(8) 主要な営業所・トレーニングセンターおよび店舗

2021年6月30日現在

本社・営業所・トレーニングセンター

本社・出荷事務所	愛知県大府市吉川町四丁目17番地
札幌営業所 札幌トレーニングセンター	北海道札幌市白石区菊水元町一条一丁目4番36号
仙台営業所 仙台トレーニングセンター	宮城県仙台市太白区柳生五丁目15番11号
新潟トレーニングセンター	新潟県新潟市中央区鳥屋野南一丁目5番6号
郡山トレーニングセンター	福島県郡山市菜根屋敷60
東京営業所 関東トレーニングセンター	埼玉県三郷市中央5丁目40-4
横浜営業所 横浜トレーニングセンター	神奈川県相模原市中央区上溝3953番地の1
名古屋営業所 中央トレーニングセンター	愛知県大府市吉川町四丁目17番地
大阪営業所 大阪トレーニングセンター	兵庫県神戸市北区有野中町一丁目9番16号
広島営業所 広島トレーニングセンター	広島県広島市安佐北区落合五丁目22番10号
福山トレーニングセンター	広島県福山市新涯町5丁目2-25
福岡営業所 福岡トレーニングセンター	福岡県久留米市御井旗崎1丁目2-22
鹿児島トレーニングセンター	鹿児島県始良市加治木町反土16番32号

キーパーLABO店舗

刈谷店	愛知県刈谷市山池町五丁目118番1号
知立店	愛知県知立市新池三丁目35番地
安城店	愛知県安城市大東町17-5
鳴海店	愛知県名古屋市長区池上台一丁目181番
岡崎店	愛知県岡崎市井田新町二丁目10番地
甚目寺店	愛知県あま市下萱津五反田56番地
大須店	愛知県名古屋市中区古渡町20番地の1
東海店	愛知県東海市中央町六丁目48番地
松戸店	千葉県松戸市小金きよしヶ丘四丁目3番5号
松戸東店	千葉県松戸市常盤平六丁目30番8号
札幌店	北海道札幌市東区北四十八条東十五丁目2番33号
上溝店	神奈川県相模原市中央区上溝3953番地の1
大府店	愛知県大府市江端町三丁目9番
板橋店	東京都板橋区舟渡一丁目1番5号
中川店	愛知県名古屋市中川区高杉町83番地1
一宮店	愛知県一宮市西出町55番地1
八王子店	東京都八王子市左入町749番地1
足立店	東京都足立区鹿浜一丁目13番7号
柏店	千葉県柏市東台本町五丁目5番地
鈴鹿店	三重県鈴鹿市神戸三丁目19番地7
豊田店	愛知県豊田市錦町二丁目63番地
浦和美園店	埼玉県さいたま市緑区美園六丁目10番地15
草加店	埼玉県草加市谷塚町1995番地
東浦和店	埼玉県さいたま市緑区芝原3丁目3-3
世田谷店	東京都世田谷区上野毛四丁目38番地6
船橋店	千葉県船橋市松が丘五丁目27番地5
宝塚店	兵庫県宝塚市山本野里三丁目27番5号
半田店	愛知県半田市有楽町七丁目104番1号

東郷店	愛知県愛知郡東郷町春木前田3251番地11
野田店	千葉県野田市市泉一丁目1番1号
大垣店	岐阜県大垣市長松町鼠原848番6
津店	三重県津市本町23番10号
名張店	三重県名張市東田原2445番7
仙台長町店	宮城県仙台市太白区泉崎一丁目8番21
高針店	愛知県名古屋市中東区神里二丁目12番地
彦根イオン店	滋賀県彦根市古沢町255番1号
福岡春日店	福岡県春日市上白水三丁目121番地
高島平店	東京都板橋区高島平七丁目14番13号
ちば古市場店	千葉県千葉市緑区古市場町906番29号
三鷹店	東京都三鷹市野崎四丁目225番3
鈴鹿玉垣店	三重県鈴鹿市南玉垣町5520番106
水戸内原店	茨城県水戸市内原一丁目201番地
福井大和田店	福井県福井市大和田一丁目411
交野店	大阪府交野市私部西四丁目12番3
尼崎店	兵庫県尼崎市南塚口町七丁目6番1
福山店	広島県福山市光南町三丁目1番2
師勝店	愛知県北名古屋市の片場白山35番1
四日市店	三重県四日市市富士町八丁目25番2号
長久手店	愛知県長久手市山越308
小山店	栃木県小山市立木1041
昭島店	東京都昭島市松原町三丁目10番29号
手稲店	北海道札幌市手稲区前田6条六丁目1番10号
大宮店	埼玉県さいたま市北区大成町四丁目496
郡山店	福島県郡山市菜根屋敷60
春日井店	愛知県春日井市瑞穂通8丁目14-1
千葉ニュータウン店	千葉県印西市泉野1丁目144-6
久留米店	福岡県久留米市御井旗崎1丁目2-22
トレッサ横浜店	神奈川県横浜市の港北区師岡町700番地

広島長楽寺店	広島県広島市安佐南区長楽寺 1-3-11
小牧山店	愛知県小牧市曙町37番地
横浜綱島店	神奈川県横浜市港北区高田東 1 丁目46-3
相模原淵野辺店	神奈川県相模原市中央区相生 2-16-4
江南店	愛知県江南市宮後町船渡63番地
可児店	岐阜県可児市下恵土字広瀬5831-1
豊橋店	愛知県豊橋市下地町境田102番 1
三郷中央店	埼玉県三郷市中央 5 丁目40-4
246玉川店	神奈川県川崎市高津区溝口5丁目16-21
箕面店	大阪府箕面市牧落 3-20-33
守山店	愛知県名古屋市中区大森五丁目2102番地
葛飾店	東京都葛飾区西新小岩 5-26-12
泉インター店	宮城県仙台市泉区大沢 2 丁目 3-8
市原店	千葉県市原市五井金杉 1 - 34 - 1
鶴見店	大阪府大阪市鶴見区安田 4 丁目 1-39
蕨店	埼玉県蕨市錦町 1 丁目 1-29
出来町店	愛知県名古屋市中区出来町 3 丁目 4 番20号
湘南平塚店	神奈川県平塚市宮松町13-4
広島東雲店	広島県広島市南区東雲 3 丁目13番10号
松阪店	三重県松阪市久米町1174番13
杉並店	東京都杉並区松庵二丁目15-1
小平店	東京都小平市大沼町四丁目32番16号
石川橋店	愛知県名古屋市中区菊園町 6 丁目20番地 1
鹿児島県庁前店	鹿児島県鹿児島市真砂町 1 番 1
堺 中百舌鳥店	大阪府堺市北区中百舌鳥町4丁目614
佐倉店	千葉県佐倉市鍋木仲田町 6-9
姫路店	兵庫県姫路市飾磨区三宅 2 丁目60番
高槻店	大阪府高槻市赤大路町33-20

(9) 従業員の状況

2021年6月30日現在

従業員数	前事業年度末比増減	平均年齢	平均勤続年数
644名	154名増	26.8歳	4.57年

(注1) 従業員数は、当事業年度末の就業人員であります。

(注2) 上記従業員には、臨時従業員（パートタイマー26名、アルバイト24名）は含んでおりません。

(10) 主要な借入先

2021年6月30日現在

借入先	借入金残高(千円)
(株)三菱UFJ銀行	266,800
(株)みずほ銀行	133,328
(株)三井住友銀行	129,800
(株)愛知銀行	66,676
(株)名古屋銀行	66,664

2. 会社の株式に関する事項

- (1) 発行可能株式総数 80,000,000株
(2) 発行済株式の総数 28,280,840株 (自己株式1,000,394株を含む)
(3) 株主数 7,799名
(4) 大株主 (上位10名)

2021年6月30日現在

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社タニ	5,797,600	21.25
VTホールディングス株式会社	4,657,600	17.07
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,345,500	4.93
ENEOSTレーディング株式会社	1,280,000	4.69
賀来聡介	1,178,000	4.32
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,038,200	3.81
名古屋中小企業投資育成株式会社	832,000	3.05
鈴置力親	644,400	2.36
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG(FE-AC)	629,060	2.31
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	479,400	1.76

- (注) 1. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
2. 持株比率は、小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

- (5) その他株式に関する重要な事項
該当事項はありません。

3. 会社の新株予約権等に関する事項

- (1) 当社役員が保有している職務執行の対価として交付された新株予約権等の状況
該当事項はありません。
- (2) 当事業年度中に職務執行の対価として当社使用人等に交付した新株予約権等の状況
該当事項はありません。
- (3) その他新株予約権等に関する重要な事項
該当事項はありません。

4. 会社役員に関する事項

(1) 取締役の氏名等

2021年6月30日現在

氏名	地位および担当	重要な兼職の状況
谷好通	代表取締役会長兼CEO	株式会社タニ 代表取締役社長
賀来聡介	代表取締役社長兼COO	
鈴置力親	専務取締役	
矢島洋	取締役キーパーラボ運営事業部長	
三浦健典	取締役営業部長	
小野繁範	取締役事業サポート部長	
岡田邦彦	取締役	ENEOSトレーディング株式会社 取締役執行役員
角田善弘	取締役（監査等委員）	
家田義人	取締役（監査等委員）	
深谷雅俊	取締役（監査等委員）	深谷会計事務所 所長 株式会社買取王国 社外取締役（監査等委員） 株式会社動力 社外監査役

- (注1) 取締役岡田邦彦氏は、社外取締役であります。
- (注2) 取締役（監査等委員）角田善弘氏、家田義人氏及び深谷雅俊氏は、社外取締役であります。なお、角田善弘氏、家田義人氏および深谷雅俊氏は株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
- (注3) 取締役（監査等委員）深谷雅俊氏は、公認会計士の資格を有しており、財務および会計に関する相当程度の知見を有しております。
- (注4) 当社は、監査等委員会での監査・監督機能を強化し、取締役（監査等委員を除く）からの情報収集及び重要な社内会議における情報共有並びに内部監査部門と監査等委員会の十分な連携がなされており、監査の実効性が確保されていることから、常勤の監査等委員を選定しておりません。
- (注5) 取締役岡田邦彦氏は、2020年9月28日開催の第28回定時株主総会において新たに選任され就任致しました。
- (注6) 取締役吉田敏道氏は、2020年9月28日をもって、退任致しました。
- (注7) 取締役製品部長増田貴志氏は、2021年3月31日をもって、退任致しました。

(2) 責任限定契約の内容の概要

当社と各取締役（業務執行取締役等を除く）との間で、当社定款及び会社法第427条第1項の規定に基づき、会社法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく責任の限度額は法令が規定する額としております。

(3) 取締役等の個人別の報酬等の内容に係る決定方針について

当社は、取締役会において、取締役等の個人別の報酬等の内容に係る決定方針を決議しております。

また、取締役会は、当事業年度に係る取締役等の個人別の報酬等について、その内容が当該決定方針と整合していることを確認しており、当該決定方針に沿うものであると判断しております。なお、取締役等の個人別の報酬等の内容に係る決定方針の概要は次のとおりです。

イ. 基本方針

当社の取締役の報酬は、企業価値の持続的な向上を図るインセンティブとして十分に機能するよう、また役員の役割及び職責等にふさわしい適正な水準とすることを基本方針とする。

- ・当社の持続的な成長と中長期の企業価値向上への動機づけをさらに強めること
 - ・多様な能力を持つ優秀な人材を確保するために有効な報酬内容であること
 - ・取締役の役割・責任の大きさと業績貢献に応じたものとする
 - ・経営戦略と連動した報酬であること
 - ・ステークホルダーと利益・リスクを共有しステークホルダー視点での経営への動機づけとなること
 - ・透明で公正なプロセスに基づき決定された報酬であること
- 具体的には、「基本報酬」によって構成する固定報酬を基本的枠組みとする。

ロ. 基本報酬の個人別の報酬の額の決定に関する方針

当社の取締役の基本報酬は、月例の固定報酬とし、役位、職責、企業業績への貢献度に応じて経営環境、他社の水準、当社の業績、従業員給与の水準も考慮しながら総合的に勘案して金額を決定するものとします。

ハ. 取締役の個人別の報酬等の内容の決定に係る委任に関する事項

取締役の報酬の決定に係るプロセスの客観性及び透明性を確保し、適切な報酬額を設定することを目的に、取締役会の任意の諮問機関として、報酬委員会を設定しております。各取締役の報酬額については、取締役会決議に基づき代表取締役会長兼CEO谷好通及び代表取締役社長兼COO賀来聡介がその具体的内容について委任をうけ、各取締役の具体的金額の原案を決定致します。代表取締役は報酬委員会に個人別の報酬額の原案を諮問し意見を得た上で具体的金額を決定致します。

なお、権限を委任した理由は、当社全体の業績を俯瞰しつつ各取締役の評価を行うには、代表取締役が最も適していると判断したからです。また、権限が適切に行使されるようにするための措置として、取締役会の決議にあたり、任意の報酬委員会から、委任する権限の裁量範囲が限定されているため権限の行使は妥当であると判断する旨、答申を受けております。

(4) 当事業年度に係る取締役の報酬等の額

区分	報酬等の総額 (千円)	報酬等の種類別の総額 (千円)				対象となる 役員の員数 (名)
		基本報酬	業績連動 報酬等	非金銭 報酬等	退職 慰労金	
取締役 (監査等委員を除く) (内社外取締役)	190,286 (-)	178,393 (-)	- (-)	- (-)	11,892 (-)	8 (1)
取締役 (監査等委員) (内社外取締役)	14,720 (14,720)	13,800 (13,800)	- (-)	- (-)	920 (920)	3 (3)
合計	205,006 (14,720)	192,193 (13,800)	- (-)	- (-)	12,812 (920)	11 (4)

(注1) 2015年9月29日の第23回定時株主総会において、取締役(監査等委員を除く)の報酬限度額は年額300百万円以内(使用人兼務取締役の使用人給与を含まない)、取締役(監査等委員)の報酬限度額は年額50百万円以内と決議いただいております。当該株主総会終結時点の取締役(監査等委員を除く)の員数は8名、取締役(監査等委員)の員数は3名です。

(注2) 監査等委員はすべて社外取締役であります。

(注3) 業績連動報酬等につき、直接的な業績連動報酬等を支給しておりません。しかしながら、取締役の基本報酬は、その役割と責務に相応しい水準に配慮しつつ、前事業年度の担当部門の業績達成度合いに応じた変動的な年俸制を採用しております。

(注4) 退職慰労金は、当事業年度に計上した役員退職慰労引当金繰入額であります。

(注5) 上表の取締役の員数が当事業年度末日の取締役の員数と相違しておりますのは当事業年度中に辞任した取締役(監査等委員を除く)増田貴志氏を含んでいるためであります。また、上表には、2020年9月28日に退任した取締役(監査等委員を除く)1名は無報酬であるため含んでおりません。

(5) 社外役員に関する事項

社外取締役

岡田邦彦

1. 他の法人等の重要な兼職に関する事項

ENEOSトレーディング株式会社の取締役執行役員を兼務しております。当社は、ENEOSトレーディング株式会社との間に製品の販売等の取引があります。

2. 当事業年度における主な活動内容

取締役会における出席状況、発言状況および社外取締役が果たすことが期待される役割に関して行った職務の概要

11回中10回出席し、石油販売業界の取締役を務められており、豊富な経験と幅広い見識をもとに、取締役会では、専門的な立場、視点から監督、助言を行うなど、意思決定の妥当性を確保するための適切な発言・役割を果たしております。なお、2020年9月28日開催の第28回定時株主総会において就任後の出席状況となります。

社外取締役(監査等委員)

角田善弘

1. 他の法人等の重要な兼職に関する事項

該当事項はありません。

2. 当事業年度における主な活動内容

取締役会および監査等委員会における出席状況、発言状況および社外取締役が果たすことが期待される役割に関して行った職務の概要

ア. 取締役会への出席状況および発言状況

17回中17回出席し、長年にわたり監査部門を専門に担当され、豊富な経験と幅広い見識をもとに、取締役会では、客観的かつ中立的な立場から、取締役会の意思決定の妥当性を確保するための適切な発言・役割を果たしております。また、監査等委員会委員長として、他の社外取締役に対して、情報を共有化し、他の社外取締役が正確な判断ができるように役割を果たしております。

イ. 監査等委員会への出席状況および発言状況

16回開催中16回出席し、議案審議等に必要な発言を適宜行っております。

家田義人

1. 他の法人等の重要な兼職に関する事項

該当事項はありません。

2. 当事業年度における主な活動内容

取締役会および監査等委員会における出席状況、発言状況および社外取締役が果たすことが期待される役割に関して行った職務の概要

ア. 取締役会への出席状況および発言状況

17回中17回出席し、長年にわたる製造業界で培った豊富な経験と幅広い見識をもとに、取締役会では、客観的かつ中立的な立場から、取締役会の意思決定の妥当性を確保するための適切な発言・役割を果たしております。

イ. 監査等委員会への出席状況および発言状況

16回開催中16回出席し、議案審議等に必要な発言を適宜行っております。

深谷雅俊

1. 他の法人等の重要な兼職に関する事項

深谷会計事務所所長、株式会社買取王国の社外取締役（監査等委員）および株式会社動力の社外監査役を兼務しております。

当社はいずれの法人との間にも、資金的関係及び取引等の利害関係はありません。

2. 当事業年度における主な活動内容

取締役会および監査等委員会における出席状況、発言状況および社外取締役が果たすことが期待される役割に関して行った職務の概要

ア. 取締役会への出席状況および発言状況

17回中17回出席し、公認会計士および税理士としての専門的見地から、客観的かつ中立的な立場から、取締役会では、意思決定プロセスの妥当性、適法性に関する助言・役割を果たしております。

イ. 監査等委員会への出席状況および発言状況

16回開催中16回出席し、議案審議等に必要な発言を適宜行っております。

5. 会計監査人の状況

(1) 会計監査人の名称

有限責任 あずさ監査法人

(2) 当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額

① 当事業年度に係る会計監査人としての報酬等の額

21,500千円

② 当社が会計監査人に支払うべき金銭、その他の財産上の利益の合計額

21,500千円

(注) 1. 当社と会計監査人との間の監査契約においては、会社法上の監査に対する報酬等の額と金融商品取引法上の監査に対する報酬等の額を明確に区分しておらず、実質的にも区分できないため、上記①の額にはこれらの合計を記載しております。

2. 監査等委員会は、会計監査人の監査内容、会計監査の職務遂行状況及び報酬見積りの算出根拠などが適切であるかどうかについて、必要な検証を行ったうえで、会計監査人の報酬等の額について同意の判断をしております。

(3) 非監査業務の内容

該当事項はありません。

(4) 会計監査人の解任または不再任の決定の方針

監査等委員会は、会計監査人が会社法第340条第1項各号のいずれかに該当すると認められる場合、監査等委員全員の同意により解任いたします。

また、上記の場合のほか、会計監査人による適正な監査の遂行が困難であると認められる場合など、その必要があると判断した場合、監査等委員会は、会計監査人の解任または不再任に関する議案を決定し、取締役会は当該決定に基づき当該議案を株主総会に提出いたします。

6. 業務の適正を確保するための体制およびその運用状況

(1) 業務の適正を確保するための体制

当社は、会社法及び会社法施行規則に定める「業務の適正を確保するための体制」について、取締役会において決議しております。その概要は以下のとおりであります。

- ① 取締役及び使用人の職務の遂行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
 - ・ 「取締役会規程」をはじめとする社内諸規程を制定し、取締役及び使用人はこれを遵守する。
 - ・ コンプライアンス遵守の経営を徹底するため、コンプライアンス管理規程および内部通報窓口に関する規程を定め、顧問弁護士に依頼して社外の内部通報窓口を設けることにより、実効性を高めることとする。
 - ・ 財務報告の信頼性を確保するための内部統制を整備・運用するとともに、毎年、その有効性を評価し、必要な是正を行う。
 - ・ 当社は健全な会社経営のため、反社会的勢力とは決して関わりを持たず、また不当な要求に対しては断固としてこれを拒絶する。
- ② 取締役の職務の遂行に係る情報の保存及び管理に関する体制
 - ・ 職務執行に係る稟議書、報告書および議事録については、法令および文書管理規程などに基づき、適切に保存および管理を行う。取締役および監査等委員は、これらの文書などを、常時閲覧できるものとする。
 - ・ 会社情報の不正な使用・開示・漏洩を防止し、機密情報および個人情報を適切に取り扱うため、業務秘密管理規程などの規程類を整備・運用する。
 - ・ 会社法、金融商品取引法および証券取引所の適時開示規則に基づき、事業報告、計算書類、有価証券報告書等を適正に作成するとともに、会社情報の適時適切な開示を行う。
- ③ 損失の危険の管理に関する規程その他の体制
 - ・ リスク管理委員会において、会社の事業、その他業務に係るリスク管理およびコンプライアンス管理状況の把握を行うほか、各本部長又は各部長、所管業務のリスク管理を適切に行いリスク発生の回避に努めるものとし、リスク発生が差し迫っていると認知した場合、速やかに代表取締役社長に報告の上、リスク発生の回避、損失の極小化のための措置を講じる。
 - ・ 災害リスク管理規程、個人情報保護規程、業務秘密管理規程、品質保証規程、与信管理規程、デリバティブ管理規程等を定め、企業活動に関連する個々のリスクを管理する。

- ④ 取締役の職務の遂行が効率的に行われることを確保するための体制
- ・ 業務分掌規程および職務権限規程において、職位、業務分掌及び決裁事項ならびに決裁権限を定め、効率的に職務を執行する。
 - ・ 中期経営計画において向こう3年間の経営計画を定めるとともに、予算制度などの経営管理制度を整備する。
- ⑤ 当社における業務の適正を確保するための体制
- ・ 業務の執行が法令および定款に適合するとともに、業務の適正と効率の確保を目的として、組織規程や職務分掌規程をはじめとする社内規程を定め業務を遂行する。
 - ・ 取締役および使用人の職務遂行の適合性を確保するため、社長直轄の内部監査室を設置し、「内部監査規程」に基づき内部監査を実施する。また、内部監査室は必要に応じて会計監査人および監査等委員会と情報交換し、効率的な内部監査を実施する（具体的には、四半期ごとに年4回および必要に応じて情報交換を実施する。）。
- ⑥ 当社の監査等委員会の職務を補助すべき使用人に関する事項、当該使用人（監査等委員である取締役を除く。）からの独立性に関する事項および当該使用人に対する指示の実効性の確保に関する事項
- ・ 監査等委員会の求めに応じて、取締役会は監査等委員会と協議のうえ、その職務を補助すべき使用人を任命し人事的対応をはかる。
 - ・ 監査等委員会によりその職務の指示を受けた使用人は、当該指示された業務を他の業務に優先し遂行するとともに、当該指示された業務に関して、取締役（監査等委員である取締役を除く。）および上長などの指揮・命令は受けないものとする。
 - ・ 当該使用人の人事異動および考課については、監査等委員会の同意を得るものとする。

⑦ 取締役（監査等委員である取締役を除く。）および使用人が監査等委員会に報告するための体制および当該報告を行ったことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保するための体制

- ・ 監査等委員は、取締役会のほか部長会議など重要な会議に出席し、取締役および使用人から職務遂行の状況の報告を求めることができる。
- ・ 取締役および使用人は、監査等委員会から業務遂行に関する事項の報告を求められた場合には、速やかに報告する。
- ・ 取締役および使用人は、法令に違反する事実、社会に著しい損害を与えるおそれがある事実を発見したときには速やかに監査等委員会に報告する。
- ・ 内部監査室は、監査等委員会と密接な連携を保持し、内部監査の結果を監査等委員会に定期的に報告する。
- ・ 監査等委員会へ報告を行った取締役および使用人に対し、当該報告等を行ったことを理由として不利な取扱いを行うことを禁止する。

⑧ その他監査等委員会の監査が実効的に行われることを確保するための体制

- ・ 監査等委員会は、法令に従い、公正かつ透明性を担保する。
- ・ 監査等委員会は、代表取締役社長と定期的に意見交換を行い、相互の意思疎通を図る。
- ・ 監査等委員会は、会計監査人および内部監査室と定期的に情報交換を行い、相互の意思疎通を図る。
- ・ 監査等委員会は、監査業務に必要と判断した場合は、会社の費用負担にて弁護士、公認会計士、その他専門家の意見を聴取することができる。
- ・ 監査等委員の職務の執行について生じる費用については、速やかに会社で費用を負担するものとする。

⑨ 反社会的勢力の排除に向けた具体的な取組み状況

当社は、健全な会社経営のため、反社会的勢力とは決して関わりを持たず、また不当な要求には断固としてこれを拒絶することを宣言しております。

- ・ 反社会的勢力排除に向けた整備状況

a. 社内規程の整備状況

当社は、上記宣言のもと、反社会的勢力排除に向けて「反社会的勢力に対する対応マニュアル」を制定し、反社会的勢力との一切の接触を禁止しております。

b. 対応統括部署および不当要求防止責任者

当社は、反社会的勢力への対応統括部署を事業サポート部と定めるとともに、不当要求防止責任者を選任しております。また、反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から警察、暴力追放団体、弁護士等の外部専門機関と緊密な連携を構築しており、不当要求、組織暴力および犯罪行為については、直ちに対応統括部署に報告・相談する体制を整備しております。

c. 反社会的勢力排除の対応方法

イ 新規取引先・株主・役職員について

原則として、民間の調査機関を通じて反社会的勢力との関係の有無を調査します。

取引の開始時には、各種契約書などにおいて「反社会的勢力との関係がないことを確認する」体制とし、「関係を持った場合」の暴力団排除条項を明記することとしています。

また、従業員については、全員から、反社会的活動を行う特定の団体等との関係はないことの誓約書を受領しています。

ロ 既存の取引先について

通常必要と思われる注意を払うとともに、一定の範囲を対象として、調査・確認を実施しております。

ハ 既存取引先などが反社会的勢力であると判明した場合や疑いが生じた場合、速やかに取引関係などを解消する体制をとっております。

(2) 業務の適正を確保するための体制の運用状況

当社は、上記の業務の適正を確保するための体制について、体制の整備当初から、内部統制システムの整備及び運用状況について継続的に確認調査を実施しております。また、確認調査の結果判明した問題点につきましては、是正措置を行い、より適切な内部統制システムの運用に努めております。なお、当事業年度に実施した当社における内部統制システムの主な運用状況は以下のとおりであります。

① コンプライアンス及びリスク管理に関する取組み

当社の取締役及び使用人に対して、コンプライアンスの重要性の理解と、その遵守について、情報セキュリティ、インサイダー取引防止の適切な運用のための情報発信を行っております。また、内部通報制度については、社外弁護士を含む窓口を設置し、さらに通報者保護を社内規定に明記して運用しております。また、社外取締役との連携のもと、リスク管理委員会におきまして、具体的なリスクの想定、分類、優先度の設定を行い、組織を横断するリスクの状況把握、監視を行っております。

② 業務執行の適正性確保

当社は、毎月、定例の取締役会で、役員による情報交換を行い、経営に係る情報の共有とともに、担当部門の業務執行の適正性について、逐次確認、監督しております。

③ 監査等委員の職務執行体制

監査等委員会で定めた監査方針及び監査計画案に従い、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び内部監査室その他の従業員の業務の執行状況についての書類の閲覧、実地調査を実施するとともに定期報告を受けております。また、会計監査人と意見交換を行うことにより、適正な監査を実施しているかを検証しております。

④ 財務報告の適正性を確保するための体制

当社は、財務報告の適正性を確保するため、金融商品取引法に規定された財務報告に係る内部統制が有効に行われる体制を整備し、定期的な評価、見直しを行っております。また、内部監査部門と定期的に面談し、情報交換をしております。

7. 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は、株主様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置づけており、株主様への長期的な利益還元を実現するため、内部留保を充実し、環境の変化を先取りした積極的な事業展開を行う必要があると考えております。

今後の利益配分の基本計画としては、株主様への利益還元と内部留保のバランスを総合的に判断し、業績と市場動向の状況に応じた柔軟な対応を行っていく所存であります。内部留保資金については、企業体質の強化に向けて財務体質の充実を図りながら、今後の成長に必要な店舗展開等の有効投資に充当したいと考えております。このような方針のもと、当社の業績が今後も堅調に推移することが見込まれるなか、株主様への利益還元重視の姿勢を明確にすべく、中期的に配当性向30%を目標とする配当方針としております。当期の期末配当につきましては、1株当たり20円の配当とさせていただきます。

(注) 本事業報告中の記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

貸 借 対 照 表

(2021年6月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,542,179	流動負債	2,487,663
現金及び預金	1,517,132	買掛金	468,183
受取手形	166,410	1年内返済予定の長期借入金	331,332
売掛金	880,552	未払金	549,923
商品	731,453	未払法人税等	780,702
貯蔵品	45,626	未払費用	194,763
前払費用	190,139	賞与引当金	37,390
その他の他	11,178	その他の	125,368
貸倒引当金	△313	固定負債	1,132,667
固定資産	5,644,778	長期借入金	331,936
有形固定資産	4,588,770	退職給付引当金	308,871
建物	2,566,276	役員退職慰労引当金	255,593
構築物	173,511	資産除去債務	232,222
機械及び装置	80,178	その他の	4,043
車両運搬具	34,095	負債合計	3,620,330
工具、器具及び備品	125,891	(純資産の部)	
土地	1,593,759	株主資本	5,564,207
建設仮勘定	15,058	資本金	1,347,557
無形固定資産	97,450	資本剰余金	1,007,224
ソフトウェア	37,191	資本準備金	1,007,224
その他の他	60,258	利益剰余金	5,397,712
投資その他の資産	958,557	利益準備金	4,931
投資有価証券	19,578	その他利益剰余金	5,392,781
関係会社株式	1,000	繰越利益剰余金	5,392,781
破産更生債権等	276	自己株式	△2,188,286
長期前払費用	44,841	評価・換算差額等	2,419
敷金及び保証金	340,436	その他有価証券評価差額金	2,419
建設協力金	281,036		
保険積立金	11,868		
繰延税金資産	259,786		
その他の他	10		
貸倒引当金	△276	純資産合計	5,566,627
資産合計	9,186,958	負債・純資産合計	9,186,958

損 益 計 算 書

(2020年7月1日から
2021年6月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		11,801,236
売 上 原 価		2,511,523
売 上 総 利 益		9,289,712
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		6,268,312
営 業 利 益		3,021,400
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	1,410	
受 取 配 当 金	463	
為 替 差 益	257	
受 取 手 数 料	4,290	
そ の 他	1,835	8,257
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	4,815	
そ の 他	1,979	6,795
経 常 利 益		3,022,862
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	1,115	1,115
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 売 却 損	3,619	
減 損 損 失	26,387	30,007
税 引 前 当 期 純 利 益		2,993,971
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	923,194	
法 人 税 等 調 整 額	△62,421	860,772
当 期 純 利 益		2,133,198

株主資本等変動計算書

(2020年7月1日から
2021年6月30日まで)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当 期 首 残 高	1,347,557	1,007,224	1,007,224	4,931	3,471,687	3,476,618
当 期 変 動 額						
剰 余 金 の 配 当	—	—	—	—	△212,104	△212,104
当 期 純 利 益	—	—	—	—	2,133,198	2,133,198
自 己 株 式 の 取 得	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	—	—	—	—
当 期 変 動 額 合 計	—	—	—	—	1,921,094	1,921,094
当 期 末 残 高	1,347,557	1,007,224	1,007,224	4,931	5,392,781	5,397,712

(単位：千円)

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当 期 首 残 高	△142	5,831,257	1,735	1,735	5,832,993
当 期 変 動 額					
剰 余 金 の 配 当	—	△212,104	—	—	△212,104
当 期 純 利 益	—	2,133,198	—	—	2,133,198
自 己 株 式 の 取 得	△2,188,143	△2,188,143	—	—	△2,188,143
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	684	684	684
当 期 変 動 額 合 計	△2,188,143	△267,049	684	684	△266,365
当 期 末 残 高	△2,188,286	5,564,207	2,419	2,419	5,566,627

独立監査人の監査報告書

2021年 8 月 23 日

KeePer技研株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

名古屋事務所

指定有限責任社員

業務執行社員

公認会計士 楠 元 宏 ㊞

指定有限責任社員

業務執行社員

公認会計士 稲 垣 吉 登 ㊞

監査意見

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、KeePer技研株式会社の2020年7月1日から2021年6月30日までの第29期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書（以下「計算書類等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類等が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類等に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

計算書類等に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類等を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類等を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき計算書類等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

計算書類等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・計算書類等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。

- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。

- ・経営者が継続企業を前提として計算書類等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類等の注記事項が適切でない場合は、計算書類等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・計算書類等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた計算書類等の表示、構成及び内容、並びに計算書類等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

監 査 報 告 書

当監査等委員会は、2020年7月1日から2021年6月30日までの第29期事業年度における取締役の職務の執行について監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監査等委員会は、会社法第399条の13第1項第1号ロ及びハに掲げる事項に関する取締役会決議の内容並びに当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明するとともに、下記の方法で監査を実施しました。

① 監査等委員会が定めた監査等委員会監査基準等に準拠し、監査の方針、職務の分担等に従い、会社の内部統制部門と連携の上、重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行に関する事項の報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査しました。

② 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（2005年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムに関する取締役会の決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人有限責任あずさ監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2021年8月23日

KeePer 技研株式会社 監査等委員会
監査等委員 角田 善弘 ㊟
監査等委員 家田 義人 ㊟
監査等委員 深谷 雅俊 ㊟

(注) 監査等委員角田善弘、家田義人及び深谷雅俊は、会社法第2条第15号及び第331条第6項に規定する社外取締役であります。

以 上

株主総会参考書類

議案および参考事項

第1号議案 監査等委員でない取締役8名選任の件

当社の監査等委員でない取締役7名は、本株主総会終結の時をもって全員任期満了となります。これに伴い、改めて監査等委員である取締役とは区別して監査等委員でない取締役8名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案について、監査等委員会において検討の結果、特段の指摘すべき事項はない旨を確認しております。

監査等委員でない取締役候補者は次のとおりであります。

候補者 番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況		所有する 当社の株式数
1	たに よし みち 谷 好 通 (1952年3月18日)	1985年8月	株式会社タニ設立（創業会社） 代表取締役社長就任（現任）	40,000株
		1993年2月	アイ・タック技研株式会社（現当社） 設立 代表取締役社長就任	
		2019年2月	代表取締役会長兼CEO就任（現任）	
2	か く とし ゆき 賀 来 聡 介 (1971年5月4日)	1999年2月	中外石油株式会社入社	1,178,000株
		2006年11月	当社入社	
		2008年1月	快洗隊運営部関東担当部長	
		2009年1月	取締役キーパーLABO運営本部長就任	
		2011年7月	常務取締役キーパーLABO運営本部長就任	
		2013年2月	常務取締役東日本事業本部長就任	
		2014年7月	常務取締役経営企画本部長就任	
		2015年1月	取締役副社長経営企画本部長就任	
		2015年7月	常務取締役東日本事業本部長就任	
		2016年7月	常務取締役東日本支社長就任	
		2019年2月	代表取締役社長兼COO就任（現任）	

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況		所 有 す る 当社の株式数
3	すず おき ちか し 鈴 置 力 親 (1978年9月15日)	2001年4月 2005年7月 2007年7月 2009年1月 2013年2月 2014年7月 2015年7月 2016年4月 2016年7月 2019年2月	当社入社 関東営業部長 取締役営業本部副本部長就任 常務取締役営業本部長就任 常務取締役経営企画本部長就任 常務取締役東日本事業本部長就任 常務取締役経営企画本部長就任 常務取締役西日本事業本部長就任 常務取締役西日本支社長就任 専務取締役就任(現任)	644,400株
4	や じま ひろし 矢 島 洋 (1975年12月26日)	1996年4月 2008年11月 2013年7月 2014年9月 2015年7月 2016年7月 2017年9月 2018年9月	秀栄興産株式会社入社 当社入社 西日本事業本部部长 取締役東日本事業本部技術部長就任 取締役東日本店舗部長就任 取締役東日本支社事業部長就任 取締役キーパーラボ事業部長就任 取締役キーパーラボ運営事業部長 就任(現任)	32,000株
5	み うら けん すけ 三 浦 健 典 (1984年7月19日)	2007年4月 2007年11月 2017年7月 2018年4月 2019年7月 2019年9月	名古屋鉄道株式会社入社 当社入社 執行役員関東営業部長就任 執行役員営業部長就任 営業部長就任 取締役営業部長就任(現任)	12,800株
6	おか だ くに ひこ 岡 田 邦 彦 (1960年6月10日) 社 外	1983年4月 2007年4月 2012年6月 2015年4月 2018年4月 2020年4月 2020年9月	日本石油精製株式会社(現 ENEOS株式会社)入社 新日本石油株式会社(現 同社) 関西支店販売4グループマネージャー JX日鉱日石トレーディング株式会 社(現 ENEOSトレーディング株 式会社)中央販売研修センター所 長 同社福岡支店長 JXトレーディング株式会社(現 ENEOSトレーディング株式会社) 執行役員東京支店長就任 ENEOSトレーディング株式会社取 締役執行役員就任(現任) 当社社外取締役就任(現任)	一株

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況		所 有 する 当社の株式数
7	ふか や まさ とし 俊 深 谷 雅 俊 (1974年8月19日) 新 任 社 外 独立役員	1998年10月 監査法人伊東会計事務所入所 2002年4月 公認会計士登録 2007年8月 あずさ監査法人(現 有限責任あずさ監査法人)入所 2008年8月 深谷会計事務所開設 所長就任(現任) 2009年1月 株式会社買取王国社外監査役就任 2013年9月 当社社外監査役就任 2014年5月 株式会社スズキ太陽技術(現 株式会社動力)社外監査役就任(現任) 2015年9月 当社社外取締役監査等委員就任(現任) 2016年5月 株式会社買取王国社外取締役監査等委員就任(現任)	4,000株	
8	いけ もと しげ じ 次 池 本 茂 次 (1947年5月14日) 新 任 社 外 独立役員	1966年4月 株式会社河合楽器製作所入社 1970年4月 株式会社大森石油店(現大森石油株式会社)入社 1988年12月 大森石油株式会社取締役管理部長就任 1990年11月 オーモリニッセキ株式会社取締役就任 1998年12月 大森石油株式会社取締役退任 2000年4月 オーモリニッセキ株式会社取締役退任 2002年9月 当社入社 2005年9月 IPO準備・店舗開発取締役就任 2007年9月 常務取締役管理部長就任 2009年12月 常務取締役退任 2010年5月 株式会社システム中部入社 2011年12月 株式会社システム中部退社	一株	

(注) 1. 当社は、岡田邦彦氏が取締役執行役員を務めるENEOSトレーディング株式会社との間に製品販売等の取引があります。他の候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。

2. 岡田邦彦氏、深谷雅俊氏及び池本茂次氏は社外取締役候補者であります。
3. 岡田邦彦氏は、ENEOSトレーディング株式会社で役員を務められており、豊富な経験と幅広い見識をもとに、経営を監督して頂くとともに、当社の経営全般に助言を頂戴することによりコーポレート・ガバナンス強化に寄与していただけると判断し、社外取締役として選任をお願いするものであります。
4. 岡田邦彦氏は、現在当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって、1年となります。

5. 深谷雅俊氏は、これまで社外役員以外の方法で会社の経営に関与した経験はありませんが、現在、公認会計士であり、高度な専門知識を有し、主に財務部門の監督をお願いするとともに経営判断において高度な財務面からのアドバイスを期待し、社外取締役として選任をお願いするものであります。
6. 深谷雅俊氏は、現在当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって、6年となります。
7. 当社は株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所に対して、深谷雅俊氏を独立役員として指定し、両取引所に届出ております。
8. 池本茂次氏を候補者とした理由は、豊富な経験と高い見識を有しているため、客観的な立場で経営を監督し、コーポレート・ガバナンスの強化に寄与していただけると判断し、社外取締役として選任をお願いするものであります。
9. 池本茂次氏選任が承認された場合、当社は株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所に対して、池本茂次氏を独立役員として指定し、両取引所に届け出る予定であります。
10. 池本茂次氏は、2005年9月20日から2009年12月15日までの間、当社の取締役でありました。
11. 社外取締役候補者の選任が承認された場合、当社は深谷雅俊氏、池本茂次氏を独立役員とする予定です。
12. 岡田邦彦氏及び深谷雅俊氏と当社との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく責任の限度額は法令が規定する額としております。なお、再任が承認された場合は当該契約を継続する予定であります。
13. 池本茂次氏が選任され、社外取締役に就任した場合には、当社は会社法第427条第1項の規定に基づき、池本茂次氏との間で同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結する予定であります。なお、当該契約に基づく賠償責任の限度額は法令が規定する額であります。

第2号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

当社の監査等委員である取締役3名は、本株主総会終結の時をもって全員任期満了となります。これに伴い、監査等委員でない取締役とは区別して監査等委員である取締役3名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案に関しましては、監査等委員会の同意を得ております。

監査等委員である取締役候補者は次のとおりであります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況		所有する 当社の株式数
1	かく た よし ひろ 角 田 善 弘 (1954年8月21日) 社 外 独立役員	1977年4月 1989年3月 2002年6月 2004年6月 2008年6月 2017年6月 2018年6月 2019年9月	スタンレー電気株式会社入社 株式会社CSK（現 SCSK株式会社）入社 CSKネットワークシステムズ株式会社取締役就任 株式会社CSK証券サービス常勤監査役就任 株式会社ベリサーブ常勤監査役就任 株式会社SCSK顧問就任 株式会社SCSK顧問退任 当社社外取締役監査等委員就任 (現任)	1,000株
2	いね だ よし ひと 家 田 義 人 (1949年6月2日) 社 外 独立役員	1978年4月 1988年3月 2000年8月 2013年9月 2015年9月	株式会社昭和製作所（旧 株式会社ショーワ 現 日立Astemo株式会社）入社 ショーワアメリカ派遣 技術営業担当 ショーワインドネシア派遣 現地工場品質指導 当社社外監査役就任 当社社外取締役監査等委員就任 (現任)	5,600株
3	たに もと し 谷 基 司 (1961年9月24日) 新 任	1980年3月 1986年11月 1991年3月 1992年3月 1992年11月 1998年8月 2004年8月 2005年9月 2007年9月 2007年9月 2016年6月	伊藤伊株式会社入社 水野糧穀株式会社入社 株式会社ニッコー入社 サンディエゴ州立大学留学 株式会社ユニバーサル通商入社 当社入社 西日本エリア 取締役営業部長就任 常務取締役就任 常務取締役退任 当社入社 名古屋営業所課長就任	一株

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 角田善弘氏、家田義人氏は社外取締役候補者であります。
3. 当社は株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所に対して、角田善弘氏、家田義人氏を独立役員として指定し、両取引所に届出ております。
4. 社外取締役候補者の選任が承認された場合、当社は角田善弘氏、家田義人氏を独立役員とする予定です。
5. なお、社外取締役候補者に関する事項は次のとおりであります。
- (1) 角田善弘氏を候補者とした理由は、ITサービス産業に長年携わり、その豊富な知識と幅広い経験をもとに、監査体制及びコーポレート・ガバナンスの強化に貢献してきたことから、監査等委員である社外取締役候補者として選任をお願いするものであります。
- (2) 家田義人氏を候補者とした理由は、これまで社外役員以外の方法で会社の経営に関与した経験はありませんが、製造業において設計、製造、品質保証と幅広い経験から広範囲な知識を有しているため、当社の監査体制の強化に適しており、監査等委員である社外取締役としての職務を適切に遂行して頂けると判断し選任をお願いするものであります。
6. 家田義人氏は、現在、当社の監査等委員である社外取締役であります。在任期間は本総会終結の時をもって6年となります。また、角田善弘氏は、現在、当社の監査等委員である社外取締役であります。在任期間は本総会終結の時をもって2年となります。なお、家田義人氏は過去に当社の業務執行者でない役員（監査役）であったことがあります。
7. 当社は、監査等委員である取締役2名（家田義人氏及び角田善弘氏）との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく責任の限度額は法令が規定する額としております。なお、再任が承認された場合は当該契約を継続する予定であります。
8. 谷基司氏が選任され、監査等委員である取締役に就任した場合には、当社は、会社法第427条第1項の規定に基づき、谷基司氏との間で同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結する予定であります。なお、当該契約に基づく賠償責任の限度額は法令が規定する額であります。

第3号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

監査等委員である取締役が法令に定める員数を欠くことになる場合に備え、改めて、春名潤也氏を、補欠の監査等委員である取締役として選任をお願いするものであります。

なお、本議案における選任の効力は、就任前に限り、監査等委員会の同意のうえ取締役会の決議によりその選任を取り消すことができるものとさせていただきます。

また、本議案につきましては監査等委員会の同意を得ております。

補欠の監査等委員である取締役の候補者は、次のとおりであります。

氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況	所有する 当社の 株式の数
はる な じゅん や 春 名 潤 也 (1981年7月15日) 社 外 独立役員	2008年9月 司法試験合格 2008年11月 最高裁判所 司法研修所入所 2009年12月 愛知県弁護士会 弁護士登録 2009年12月 セントラル法律事務所入所 2013年9月 愛知工業大学非常勤講師就任 (知的財産法) 2014年4月 セントラル法律事務所 パートナー弁護士就任 2020年10月 一般財団法人人生100年社会デザイン財団 外部監事就任 2021年7月 株式会社メディウムジャパン 社外監査役就任	一株

(注) 1. 春名潤也氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

2. 春名潤也氏は、補欠の社外取締役候補者であります。

3. 春名潤也氏が選任され、社外取締役に就任した場合には、当社は、会社法第427条第1項の規定に基づき、春名潤也氏との間で同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結する予定であります。なお、当該契約に基づく賠償責任の限度額は法令が規定する額であります。

3. 春名潤也氏選任が承認された場合、当社は株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所に対して、春名潤也氏を独立役員として指定し、両取引所に届け出る予定であります。

4. 春名潤也氏を補欠の社外取締役候補者とした理由は、弁護士の専門的知見および豊富な企業法務の見識を有しております。これらの専門性および見識を活かし、コーポレート・ガバナンスの強化および取締役の職務の執行を監督することが期待できる人材と判断いたしました。

第4号議案 監査等委員でない取締役に対する退職慰労金贈呈の件

2021年3月31日をもって監査等委員でない取締役を退任された増田貴志氏及び本総会終結の時をもって任期満了により監査等委員でない取締役を退任されます小野繁範氏の2名に対して、在任中の功労に報いるため、当社の一定の基準に従い、相当額の範囲で退職慰労金を贈呈することとし、その具体的金額、贈呈の時期、方法等は取締役会にご一任願いたいと存じます。

増田貴志氏及び小野繁範氏に対し、退職慰労金の贈呈を相当とする理由は、業務執行取締役として当社の業績及び企業価値向上に尽力したためであり、役員退職慰労金規程に基づき、月額固定報酬、在任期間等に応じた額を基準に支給額を算定しております。

監査等委員会から本議案について特段指摘すべき事項はない旨の意見を受けております。

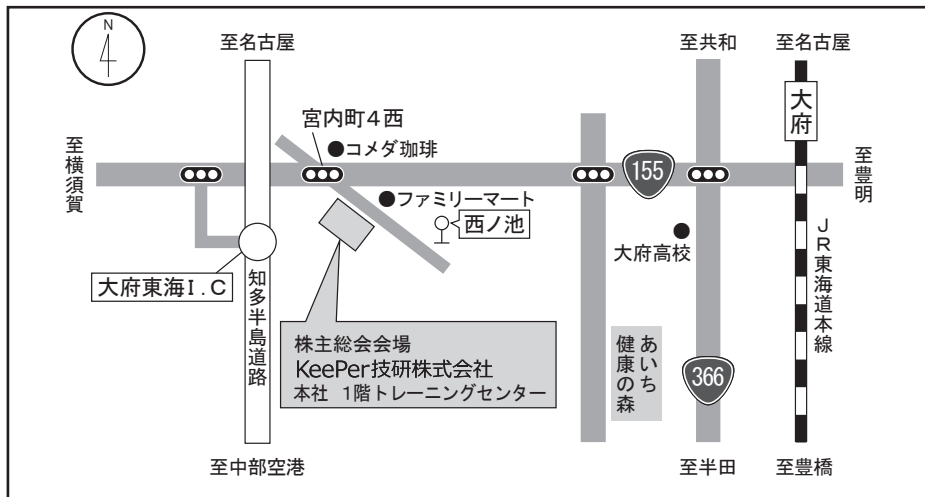
氏 名	略歴	
ます だ たか し 志 増 田 貴 志	2003年4月 2015年7月 2016年7月 2016年9月 2017年7月 2018年7月 2021年3月	当社入社 執行役員西日本技術部長 執行役員製品開発部長兼西日本支社事業部長就任 取締役製品開発部長兼西日本支社事業部長就任 取締役製品開発部長就任 取締役製品部長就任 取締役製品部長退任
お の しげ のり 小 野 繁 範	2013年9月 2014年9月 2015年9月 2019年9月	当社入社 取締役内部監査室長就任 取締役常勤監査等委員就任 取締役事業サポート部長就任（現任）

以 上

株主総会 会場ご案内図

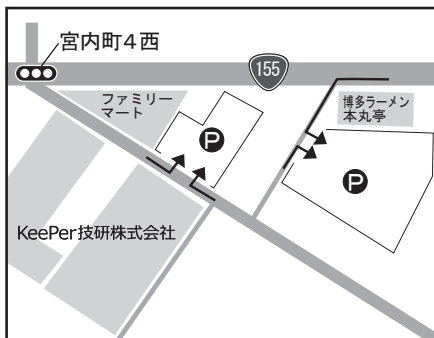
会場

Keeper技研株式会社 本社 1階トレーニングセンター
愛知県大府市吉川町四丁目17番地 TEL 〈0562〉 45-5258



○お車をご利用の場合

知多半島道路大府東海I.Cよりすぐ
駐車場は当社の駐車場をご利用ください



○電車をご利用の場合

JR東海道本線 大府駅下車、西口 ローターリーへ
当日13時以降に送迎の大型貸切バスがあります。
発車予定時刻は、13時20分です。

